

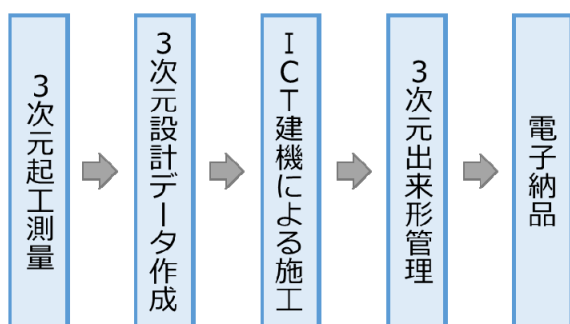
情報化施工技術を活用した 生産性向上と人材活用を実現する革新的土木施工事業

～生産性革新「i-Construction」への取り組みとして ICT 土木施工を提供～

沖縄県宮古島市の有限会社南開建設（代表：安谷屋 京子）です。当社は、一般土木工事業として、土地造成や土木工事を主たる事業としている会社です。

この度、土木工事や土地造成事業を進める中で培った設計・測量・工程管理・竣工後管理の技術を活かし、ICT 建機を活用した情報化施工技術の強化を図ることとしました。工期短縮・高品質を実現させ、顧客価値向上を図り、特に宮古島地域で情報化施工の先駆者として、地域社会に貢献してまいります。

土木工事における ICT 施工（ICT 土木）のプロセスは、①3次元起工測量（現況を把握するための測量）、②3次元設計データ作成（2次元の設計データを3次元に変換する）、③ICT 建機による施工（ICT 建機を活用した効率的な施工）、④3次元出来形管理（施工後の現況を設計データと検証）、⑤電子納品（メディアに設計データや測量データ、写真等を収めて提出）の流れになります。



ICT 土木は、3次元の設計・出来形計測データ等で、施工内容の見える化やトレース可能になり、短時間で精度の高い監督・検査可能になるため、高い施工品質を実現します。また、監督・検査等の業務を効率化できるとともに、従来の施工方法よりも品質が高く、施工コストの縮減、効率・効果的な補修・維持管理のコスト縮減も期待できます。

1. 顧客ターゲット：高品質で効率的な土木施工を求める方
2. コンセプト：ICT × 土木 × 生産性革新
3. 強み（WONDER）：ICT を活用した先進的な土木施工
4. ポイント3点
 - ①高度な起工測量および設計技術
 - ②ICT 建機による施工技術
 - ③高度な出来形管理と生産性管理

5. 本事業をはじめた理由・目標&夢

当社は、会社規模に比較して、大規模な施工を行うケースが多く、人的リソースが不足している状況にあり、生産性向上・効率化（工期短縮・省人化）、熟練者不足への対応（若手の活用・育成・雇用）、工事現場の安全性の向上が課題でした。また、外注に依存しなければならない施工工程があり、対応が可能な事業者も非常に少なく、ボトルネック工程となっていました。納期面、品質面、および迅速な変更への対応など、顧客のニーズを十分に満たすことができなくなる可能性があるため、ICT 建機を活用した情報化施工技術の強化を図り、情報化施工のパイオニア企業として事業強化を図ることとしました。

■ 経営革新計画事業（概要）

事業名	情報化施工技術を活用した生産性向上と人材活用を実現する革新的土木施工事業
特徴	ICT 土木を活用した施工
提供開始	2021年 夏～
提供先	主に宮古島地域
価格	工事内容・規模に応じてお見積り

<資料に関してのお問合せ先>

有限会社 南開建設 担当：安谷屋 竜也
 電話：0980-73-1878 FAX：0980-73-1421
 E-MAIL：nankai@triton.ocn.ne.jp
 住所 〒906-0007 沖縄県宮古島市平良字東仲宗根558-3

❖ 会社概要

会社名	有限会社 南開建設	従業員数	5名（2020年12月現在）
代表者	代表取締役 安谷屋 京子	事業内容	土木事業、建築事業 舗装事業、造園事業 管事業、水道施設事業 解体事業
設立	1999年7月2日	許可番号	沖縄県知事許可（特-29）第6536号
所在地	〒906-0007 沖縄県宮古島市平良字東仲宗根558-3	取引銀行	琉球銀行宮古支店
資本金	40,000,000円	拠点	沖縄県宮古島市
電話	0980-73-1878		
FAX	0980-73-1421		
メール	nankai@triton.ocn.ne.jp		

❖ 沿革

1999年7月	会社設立
2006年6月	品質マネジメントシステム(QMS)認証 (ISO 9001)を取得
2006年6月	環境マネジメントシステム(EMS)認証 (ISO 14001)を取得
2008年9月	社団法人 沖縄県建設業協会入会
2010年8月	代表取締役に安谷屋京子が就任
2015年1月	社団法人 水産土木建設会
2019年6月	国土交通省「i-Construction」参画
	現在に至る